

高病原性鳥インフルエンザ 各地で続発！！

2月3日、茨城県と鹿児島県の家きん飼養農場で高病原性鳥インフルエンザ(HPAI)の疑似患畜が確認されました。国内の農場や家きん飼養施設におけるHPAIの発生は、今シーズン73、74例目となり、鹿児島県では13例目、茨城県では4例目となります。

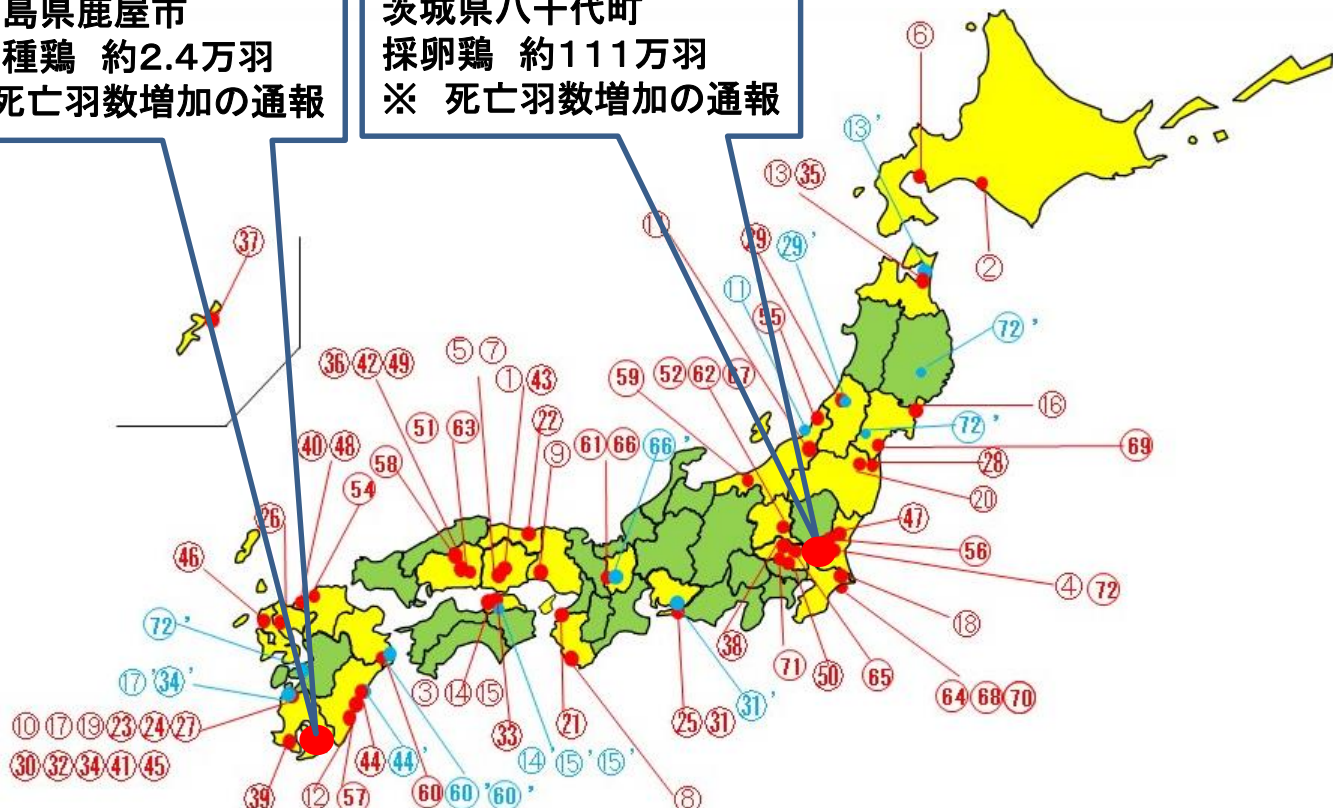
また、野鳥で178例(2月2日現在)飼養鳥で8例(1月26日現在)HPAIウイルス陽性が確認されています。

鶏などの家きんを飼われている皆様には、野鳥の侵入防止、鶏舎及び衛生管理区域内の消毒など飼養衛生管理基準に基づく発生予防対策と異常発見時の早期通報をお願いします。

今シーズンのHPAI発生状況

鹿児島県鹿屋市
肉用種鶏 約2.4万羽
※ 死亡羽数増加の通報

茨城県八千代町
採卵鶏 約111万羽
※ 死亡羽数増加の通報



京都府山城家畜保健衛生所 TEL:0774-52-2040(夜間・休日転送)
FAX:0774-52-2030